

『こどもの事故応急手当』（96ページ）

第1部 こどもの事故の現状と応急手当の必要性

- 1：こどもの事故の現状
 - 1) こどもの特徴
 - 2) こどもの事故
 - 3) こどもの事故防止のために
- 2：応急手当とは
 - 1) 応急手当（ファーストエイド）とは
 - 2) 応急手当を学ぶ目的
 - 3) 応急手当の必要性
 - 4) こどもの応急手当を学ぶ必要性
- 3：医師や救急車への連絡
 - 1) 連携の必要性
 - 2) 119 番通報と口頭指導
 - 3) 緊急連絡用カード
 - 4) ホームドクターを決めましょう

手当てのステップ

第2部 事故防止と応急手当の実際

Step1：当初の観察と接触

- 1) 事故の状況を調べる
- 2) こどもの全体的印象
- 3) 手当てのことば
- 4) 感染防止

Step2：生の徴候を調べる

- 1) 反応を確認する
- 2) 呼吸を確認する
- 3) 出血を確認する

Step3：気道確保と心肺蘇生

- 1) 反応なし
 1. 気道確保
チンリフト/ 頭部後屈あご先挙上法
ジョースラスト/ 下顎挙上法
 2. リカバリーポジション/ 回復体位
- 2) 心肺停止
CPR/ 心肺蘇生
乳児のCPR
小児のCPR
AED/ 自動体外式除細動器の使用
- 3) 窒息
乳児の気道内異物除去
小児の気道内異物除去

Step4：止血とショック管理

- 1) 出血
直接圧迫止血
止血点の圧迫
- 2) ショック管理

Step5：けがの調査と手当て

- 1) 全身のけがの調査
- 2) 各部のけがと応急手当
 1. 頭のけが
 2. 首のけが
 3. 胸のけが
 4. 腹のけが
 5. 手足の骨折、脱臼、ねんざ
- 3) きずと包帯
 1. 包帯の目的
 2. 包帯の種類と使用方法
 3. 各種のきずと応急手当
- 4) 熱傷（やけど）

Step6：こどもの急病

- 1) こどもの急病を調べる
- 2) こどもの急病と応急手当
 1. 熱中症
 2. 体温低下と凍傷
 3. 発熱
 4. けいれん
 5. 腹痛
 6. 脱水症
 7. 小児気管支喘息
 8. アナフィラキシー
 9. 過換気症候群
- 3) 中毒

第3部 こどもの健全な成長のために

1. 野外活動における注意
 - 1) 事故防止のために
 - 2) 生物によるけが
 - 3) 救急キット
2. こどものストレスと社会的諸問題
 - 1) こどもの虐待
 - 2) こどもの自殺
3. 災害時の注意
 - 1) 地震
 - 2) 雷
 - 3) 火災